

三・越谷今昔へ橋編〈昭和と令和の越谷十景

須藤 賢一

はじめに

越谷市デジタルアーカイブに公開されている昭和時代に撮られた「越谷の橋」の写真と同じ場所を十箇所めぐって撮影。上下に写真を並べて、様変わりした風景を見ていく。

越谷市デジタルアーカイブとは

越谷市デジタルアーカイブとは、越谷市内の古い写真・地図・古文書など、越谷市が所有する多様な資料を無料で検索・閲覧できるウェブサイト。二〇二三年八月に越谷市公式ホームページ内に公開された (<https://adeac.jp/koshigaya-city-digital-archives/top/>)。本稿では転載（二次利用）が許可されている写真だけを使用した。

先行研究

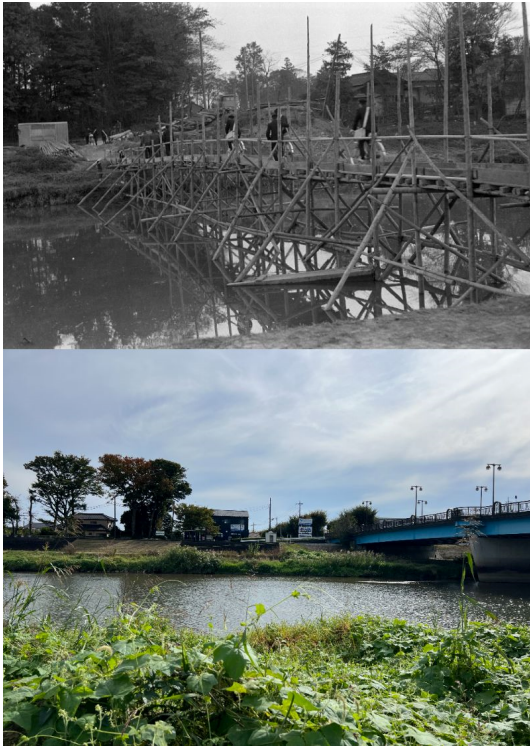
- ① 出典…本間清利（一九九三）『写真で見る埼玉東部今昔物語』望月印刷株式会社
- ② 出典…越谷市（二〇〇八）『越谷市制施行50周年記念誌』越谷市制施行50周年記念事業推進市民委員会、四頁―十一頁
- ③ 出典…越谷市（二〇一八）『越谷市制施行60周年記念誌』越谷市制施行60周年記念事業推進市民委員会、四十二―七頁
- ④ 出典…越谷リバーウォークガイドブック編集委員会（二〇二四）『こしがや橋物語』越谷市住まい・まちづくりセンター／越谷リバーウォークプロジェクト実行委員会
- ⑤ 出典…須藤賢一（二〇二四）「越谷今昔…昭和と令和の越谷十景」 (https://koshigayahistory.org/r6_55th_03.pdf)

昭和と令和の越谷十景：橋編

- ① 不動橋
- ② 大沢橋
- ③ 刈切橋
- ④ 元荒川橋と草加バイパス
- ⑤ 寺橋水練場と宮前橋
- ⑥ 三野宮橋
- ⑦ 出津橋
- ⑧ 一ノ橋
- ⑨ 堂面の渡しと堂面橋
- ⑩ 神明橋

① 不動橋

大相模不動尊大聖寺の西、元荒川に架かる不動橋（ふどうばし）。不動橋を通りを通し、越谷市相模町と東越谷を結ぶ。



上の写真は、今から五十九年前、昭和四十一年（一九六六年）十一月二十四日に撮影された、不動橋架替工事に伴って仮設された人道橋（木橋）の風景。

下の写真は、二〇二五年十月二十九日に撮影した同じ場所からの風景。上の写真の対岸に丸太が積まれている場所は、現在、相模町スポット広場になっている。

不動橋の架替工事は昭和四十二年（一九六七年）に終了し、新たに開通した。現在の不動橋は、元荒川の堤防改修に伴い、三十一年前、平成六年（一九九四年）八月に架け替えられたもの。

② 大沢橋

元荒川に架かる大沢橋（おおさわばし）。越ヶ谷本町（越ヶ谷宿）と大沢（大沢宿）を結ぶ。

上の写真は、今から五十八年前、昭和四十二年（一九六七年）九月六日

に撮影された大沢橋の歩道橋新設工事の風景。下の写真は、二〇二五年八月十六日に撮影した同じ場所からの風景。



の自転車に乗って橋を渡っている女性は、今、七十五歳前後だろうか。

③ ㄨ切橋

元荒川に架かるㄨ切橋（しめきりばし）。荻島地区を結ぶ。

上の写真は、自動車やバイクなども通行できていた時代のㄨ切橋。当時は幼稚園バスも通っていた。撮影年月日は不明。

下の写真は、二〇二五年十月二十九日に撮影した同じ場所からの風景。



い、二〇二一年五月一日から通行止めになっていたが、二〇二三年七月十二日から人道橋として再開通された。

④ 元荒川橋と草加バイパス

元荒川橋（もとあらかわばし）。草加バイパス（国道四号線）を通すために元荒川に架橋された。



上の写真は、今から五十七年前、昭和四十一年（一九六六年）七月二十三日に撮影された元荒川橋の架設工事の風景。

下の写真は、二〇二五年十月二十四日に撮影した同じ場所からの風景。元荒川左岸側から対岸を望む。

草加バイパスは、昭和三十九年（一九六四年）に、足立区保木間から越谷市下間久里までの建設工事がはじまり、昭和四十二年（一九六七年）十二月に全面開通した。

⑤ 寺橋水練場と宮前橋

久伊豆神社前の元荒川に架かる宮前橋（みやまえばし）。かつては寺橋（てらはし）と呼ばれた木橋だった。



上の写真は、今から六十七年前、昭和三十三年（一九五八年）の夏に撮影された寺橋水練場の風景（天嶽寺前）。

下の写真は、二〇二五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。かつて宮前橋（旧・寺橋）下の元荒川に水練場があった、夏は多くの子どもたちでに

ぎわったことを知る人も少なくなった。

⑥ 三野宮橋

三野宮橋（さんのみやばし）。越谷市内において元荒川の最上流に架かる橋で、野島と三野宮を結ぶ。



上の写真は、今から五十三年前、昭和四十七年（一九七二年）五月二十日に撮影された、架け替え工事完了を記念して行なわれた開通式の風景。

神主さんを先頭に、関係者のほか、地元の人や子どもたちの姿も見える。

下の写真は、二〇二五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。元荒川左岸（三野宮側）から対岸（元荒川右岸）の野島を望む。

⑦ 出津橋

出津橋（でづばし）。文教大学前の元荒川に架かる橋で、文教大学（南荻島）と北越谷を結ぶ。



上の写真は、今から五十九年前、昭和四十一年（一九六六年）五月に撮影された、完成当時の出津橋。木製の親柱に「出津橋」と彫られている。

下の写真は、二〇二五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。

現在の出津橋は平成五年（一九九三年）に架け替えられたもの。

⑧ 一ノ橋

綾瀬川に架かる一ノ橋（いちのはし）。越谷市大間野と草加市を結ぶ。



上の写真は、今から四十年前、昭和六十年（一九八五年）に撮影された一ノ橋。当時は木橋だった。対岸（越谷市側）に、よしずや河岸跡と弁天の藤が見える。

下の写真は、二〇二五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。綾瀬川右岸（草加市側）から越谷市を望む。面影はない。

現在の一ノ橋は平成六年（一九九四年）に架橋されたもの。

⑨ 堂面の渡しと堂面橋

大落古利根川（おおおとしぐるとねがわ）に架かる堂面橋（どうめんばし）。越谷市向畑と松伏町を結ぶ。



昭和三十一年（一九五六年）に木橋が架橋される前は「堂面の渡し」として舟で川を渡っていた。

上の写真は昭和初期、今から八十年ほど前、渡し舟で古利根川を渡っていたころ。

下の写真は二〇二五年八月三十日に撮影した堂面橋。現在の橋は昭和四十五年（一九七〇年）に架け替えられたもの。

⑩ 神明橋

元荒川に架かる神明橋（しんめいばし）。東武伊勢崎線・北越谷駅西口から草加バイパス神明町交差点までを結ぶ北越谷停車場線を渡す。



上の写真は、五十五年前、昭和四十五年（一九七〇年）十二月一日に撮影された神明橋完成当時の風景。下の写真は、二〇二五年十月二十四日に撮影した同じ場所からの風景。

現在、写真の左端（元荒川右岸側）の信号（神明町二丁目）脇には、結婚式場のヒルトップザスクエア（旧ギャザホール）が建っているが、神明橋完成当時、同場所には商店が数軒、並んでいた。

参考文献

- ① 佐々木 高史（二〇一四）『写真アルバム越谷の昭和』いき出版
- ② 越谷市（一九九八）『市政施行40年の足跡ときを越えて』
越谷市制施行40周年記念誌編集委員会
- ③ 越谷市（二〇〇八）『越谷市制施行50周年記念誌』
越谷市制施行50周年記念事業推進市民委員会
- ④ 越谷市（二〇一八）『越谷市制施行60周年記念誌』
越谷市制施行60周年記念事業推進市民委員会
- ⑤ 本間 清利（一九九三）『写真で見る埼玉東部今昔物語』望月印刷
- ⑥ 越谷リバーウォークガイドブック編集委員会（二〇二四）
『こしがや橋物語』越谷市住まい・まちづくりセンター／
越谷リバーウォークプロジェクト実行委員会
- ⑦ 須藤 賢一（二〇二四）「越谷今昔：昭和と令和の越谷十景」
(https://koshigayahistory.org/r6_55th_03.pdf)